Teaching Method of Health and Physical Education 3

Syllabus Number 9D303
Teacher Licence
Subjects Requisites
2 credit

SAITO TAKUMA

No localized syllabus found / Showing original

1. Course Description

本授業では、生徒たちの運動機能の発達段階に応じた指導方法や教材の提供方法などを学ぶとともに、実際に指導案を作成し発表する機会を持ちます。発表の機会を通して、生徒のつまずきやそれに対応した適切な指導法に関する知識や技能を身に付けるとともに、自身の知識を批判的に省察し、授業改善を図る能力を身に付けます。

2. Course Objectives

1.学生は、学習指導要領の記載事項を踏まえた模擬授業においてお互いに教師役や生徒役を経験したり議論したりすることにより、体育授業の計画の仕方や指導方法、教材の提供方法及び評価のしかたについて理解することができる。(知識・理解)
2.学生は、模擬授業を通して、よりよい授業を提供するために必要な教師行動や教授技術を身につけることができる。(技能)

3. Grading Policy

授業時の小レポート(10%)授業への意欲・取り組みの姿勢(30%)学習指導案(20%)模擬授業中の教師行動(30%)試験(10%)
毎時間、小レポートの解説や、学習指導案の添削、及び模擬授業中の教師行動について授業中に解説を行います。
また、最後の授業で全体に対するフィードバックと試験の解説を行います。

4. Textbook and Reference

Textbook
特になし。
Reference
講義プリントを配布する。

5. Requirements(Assignments)

1.担当する個別領域に関する情報について文献検索や資料収集をして授業に臨んでください。(1時間)
2.毎時間、受講した授業を振り返り、次時までにまとめ、自分の意見を述べられるようにしておいてください。次の授業のはじめに小レポートを作成してもらいます。(1時間)
3.自身が作成した学習指導案に加えて、友人が作成した学習指導案を基に、繰り返し模擬授業の練習をして教師力を高められるようにしください。(1時間)

6. Note

実技の授業時は、運動着・運動靴(中・外履き)を着用してください。

7. Schedule

[1] オリエンテーション(本授業の進行及び意義等の確認、評価方法、受講上の注意事項)
[2] 学習指導要領の記述に対応した単元計画、本時案の構成と模擬授業の進め方
[3] 担当授業の計画及び教材づくり(グループワーク)
[4] 体育授業の評価の仕方
[5] 体つくり運動の模擬授業
[6] 器械運動の模擬授業
[7] 陸上競技の模擬授業
[8] 模擬授業を集団討議～体つくり運動、器械運動、陸上競技の授業について～
[9] 球技の模擬授業(ゴール型)
[10] 球技の模擬授業(ネット型)
[11] 球技の模擬授業(ベースボール型)
[12] ダンスの模擬授業
[13] 武道の模擬授業
[14] 模擬授業を集団討議②～球技、ダンス、武道の授業について～
[15] 試験・まとめ